

旅行商品化に向けた文化体験プログラムモデル構築業務企画提案の公募内容に関する質問回答

	質問	回答
1	ワーキング実施が全10回と記載がありますが、会場使用料等も積算見積りに計上するのでしょうか。	ワーキングの運営は沖縄県文化振興会が行いますので、会場は、振興会が手配します。ワーキングに係る会場使用料を、積算見積りに計上する必要はございません。
2	企画提案の内容から、観光関連業者及び学校、旅行フェア、修学旅行フェア等に向けた広報・販促に必要と思われる部数を制作することとありますが、旅行フェア、修学旅行フェアでの出展ブース代等の計上も必要でしょうか。また、現地でのプロモーション活動(旅費・人件費)も計上するのでしょうか。	出展される旅行社等に制作物を活用してもらおう等、広報・販促手段は出展を伴うものに限られませんが、受託者事業者として旅行フェア、修学旅行フェアへの出展による広報をお考えでしたら出展ブース代及び、旅費、人件費等必要となる経費を計上してください。
3	施設で何か、文化資源とコラボしたイベントを開催し、それを盛り込んだ旅行商品を企画する、という内容でもよろしいでしょうか。	旅行商品に組み込み可能な、各種沖縄伝統芸能体験プログラムモデルの構築を目的とした事業になります。旅行商品の企画提案ではございません。
4	本事業が示す「沖縄特有の文化資源」とは何を指すのか、明確な定義はありますか。たとえば“沖縄特有の”地域芸能、大衆芸能(演芸)、演劇、ダンス、大衆音楽(ロックやポップス)などは該当しますでしょうか。	仕様書の事業目的にあります通り、本事業の目的が沖縄伝統芸能(三線、琉球舞踊、エイサー等)の体験プログラムの構築となっているため、ダンス、大衆音楽(ロックやポップス)、伝統工芸等のプログラムは想定しておりません。ただし、事業目的の範囲内において、ターゲットへの訴求効果を高めるうえで有効と思われるなどの理由から沖縄伝統芸能をメインの内容としつつ一部こういった要素を取り入れるということはあり得るものと考えます。
5	沖縄芸能マグネットコンテンツ公演についての内容、開催時期、会場などの情報は事前に公開されますでしょうか。公開される場合はいつごろになりますでしょうか。	参加申込書をご提出いただいた事業者には、決定している1団体のマグネットコンテンツ公演についての情報をお知らせします。残りの1団体については、7月中旬の決定となる見込みです。
6	旅行商品に組み込み可能なプログラムモデルの構築ということは、ツアー全体の企画提案ではないという理解でよろしいでしょうか。	ツアーではなくプログラムモデルの構築となっております。ただし、旅行商品に組み込まれることを想定したプログラムモデルであることにご留意ください。
7	年度内に実証するプログラムの造成本数2本とありますが、ここでいう「実証」とは宣伝・販売・集客してツアーとして実施することまでを意味していますでしょうか。「実証」が意味する業務を具体的に教えてください。また、「実証」において収益が発生した際の取り扱いについてもご教授ください。	事業終了後の展開を見据え、本事業で構築したプログラムを実施することを実証とします。また、受託事業者において業務実施により金銭的利益が発生した場合には、委託料の減額となることがあります。
8	実証する造成本数は2本とのことですが、実証しないプログラムモデルを複数以上提示した際、その中で2本選んで提案すればよろしいでしょうか。また、その2本はマグネットコンテンツ公演を含む必要はありますか。	プログラムモデル自体の数は指定しておりませんが、実証する本数は2本としております。造成したプログラムモデルのうちから2本選んでいただくことは問題ございません。ただし、ワーキンググループでの意見も踏まえていただくとともに、実証する2本はマグネットコンテンツ公演と関連づけた内容である必要があります。
9	構築したプログラムはすべての旅行会社及び学校等が平等に申込できるようにする、とありますが、補助期間終了後に、本事業の申請者自身が受付窓口となることを前提としたプログラムモデル構築は問題ないでしょうか。	本業務では、構築したプログラムを、すべての旅行社及び学校等が申込み出来る仕組みづくりをしていただきます。受託期間を終えた後は、受託事業者含め、すべての事業者が、自社の商品の中に本プログラムを組み込み、販売出来るものとします。よって、本業務の受託により、事業終了後に独占的立場となるような内容は認められません。また、「補助期間終了後」とありますが、本業務は委託業務であり、事業者自身の事業の補助を行うものではありませんのでご留意ください。
10	直接人件費について、申請会社の「役員報酬」は該当しますでしょうか。	役員報酬は該当しません。
11	仕様書にはターゲットとして個人、家族、就学旅行等とすべての沖縄訪問者が記載してありますが、この中から任意のターゲットを選んで提案する形でよろしいでしょうか。もしくは、全ターゲットに対してニーズのあるプログラムモデルが求められていますでしょうか。	基礎調査結果やワーキンググループでの議論などから、ターゲットを明確化したうえで、ターゲットに合ったプログラムを構築していただきます。